

図名	3-1(1) 断面図	3-2(5)	3-3(10)	3-9(1)
設計者	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
校名	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

1-のせんは

令和4年 一級建築士試験 設計製図の試験 答案用紙 II 計画の要点等

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の(1)~(7)を具体的に記述又は図示する。

(1) 基準階(貸事務室A、貸事務室B及び共用部)について、次の①、②の観点から配慮したこと

① 収益性(レンタル比に関する記述は除く)や可変性
 収益性を高めるために、廊下は直線とし、事務室は整形化するよう配座した。可変性のため、フリーアクセスフロアとし、事務室内の西配座約取に西配座した。

② 快適性やテナント及び利用者の多様性
 窓を大きく設けることで、自然採光、自然通風を取り込み、快適性に西配座した。一部フリーアドレスを取り入れ、利用者の多様性に西配座した。

(2) 最上階(シェアオフィス、共用部及び屋上庭園)について、収益性や快適性、多様な働き方に対応可能な空間づくりの観点から配慮したこと

廊下を直線とし、収益性に西配座した。シェアオフィス内の廊下やラウンジに開口部を設けることで、採光、通風を取り込み、快適性に西配座した。フリーアクセスフロアより、多様な付帯施設に西配座可能とした。

(3) 採用した構造種別と、その構造種別を採用した理由(無柱空間とするに当たり工夫したこと及び耐震性や経済性等について配慮したことも含む)。

採用した構造種別 (〇で囲む)	木造 ・ 鉄骨造 ・ RC造 ・ SRC造 ・ その他()
採用した理由(工夫したこと等)：	耐震性、耐久性、耐火性に優れているため、RC造を採用した。経済性を考慮し、7m x 7mの整形スパンとした。無柱空間には、プレキャストコンクリート梁を採用し、木材、石膏ボードに西配座した。

(4) 貸事務室A及び貸事務室Bに採用した空調方式と、次の①、②の観点から配慮したこと

採用した空調方式	空冷ヒートポンプパッケージ方式 + 全熱交換器
① 設備スペース(室内機、室外機、配管スペース等)の確保	室内機は天井カセット型を採用することで床面積を有効活用した。室外機は屋上に設置することで、床面積を有効活用した。西配座スペースは、1階から7階までダクトを通すことで、経済性に西配座した。
② 貸事務室A及び貸事務室Bの快適性	熱負荷の異なるペリメーターゾーンとその他に系統を分け、それぞれで温度制御を行うことで、快適性に西配座した。

(5) 貸事務室A及び貸事務室Bに採用した排煙方式と、その排煙方式を採用した理由及び配慮したこと

排煙方式 (〇で囲む)	自然排煙 ・ 機械排煙 ・ その他()
採用した理由及び配慮したこと：	各室において、排煙に有効な窓を確保することで、自然排煙を採用した。自然排煙とすることで、経済性、メンテナンス性に西配座した。

6) 省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減について、次の1~3の観点から配慮したこと

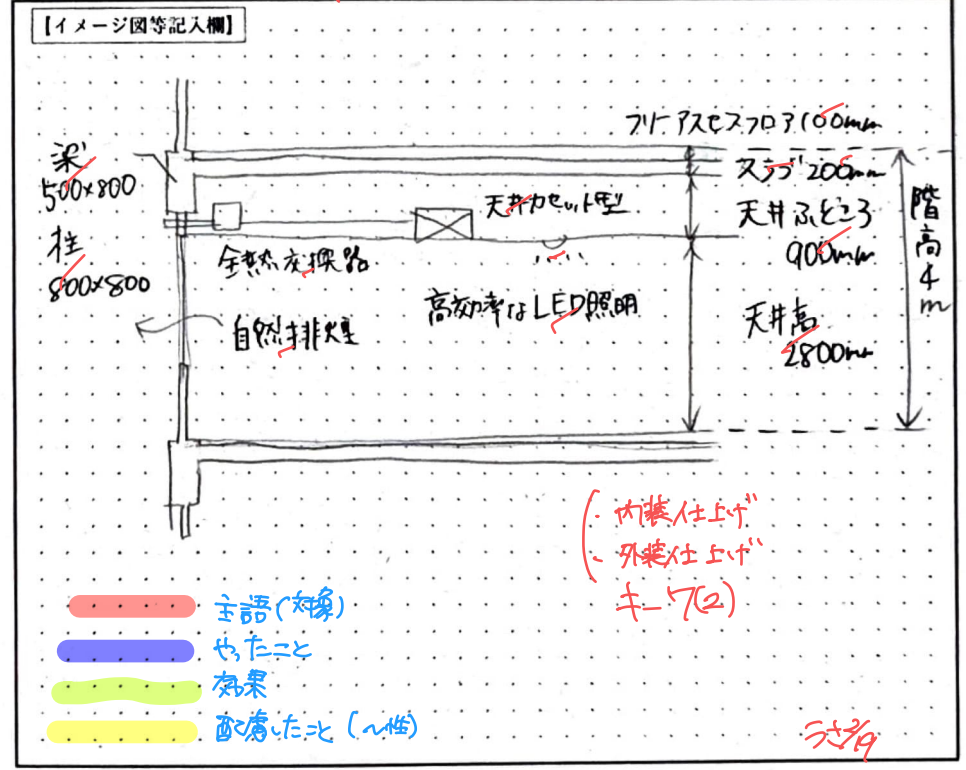
① パッシブ技術
 南向き開口部には水平ルーバー、東西の開口部には垂直ルーバーを設け、日射を遮断することで、冷房負荷の削減を図り、省エネルギーに西配座した。

② アクティブ技術
 廊下やトイレなどの常時人がいない場所には人感センサーの照明器具を採用し、空調機器は成績係数の良い空冷ヒートポンプを採用した。

③ その他(創エネルギー技術、材料の選定等)
 屋上に太陽光発電パネルを設け、エネルギーを創ることにより、省エネルギー、二酸化炭素削減となるよう西配座した。

7) 貸事務室A又は貸事務室Bのペリメーターゾーンの断面詳細が分かる図やイラスト等(縮尺1/50程度、フリーハンドでもよい)及び次の①~③のポイント(全て【イメージ図等記入欄】に記入する。なお、(1)~(6)に記述した内容やその他工夫した点を合わせて記入してもよい)。

- ① 建築計画上のポイント(天井高、床高、天井ふところ等の寸法及び内装仕上げ、外装仕上げ等を含む)。
- ② 構造計画上のポイント(柱、梁、床等の主要な構造部材(見えがかりも含む)の断面寸法を含む)。
- ③ 設備計画上のポイント(空調、換気、排煙、照明等を含む)。



試験場	受験番号	氏名
	□□ - □□□□□□	

R04本試験の課題心得一覧

更新日/2023年2月20日

種類	☑	心得	チェック内容
【面積】	<input type="checkbox"/>	メー1	(1)寸法を表現 (2)基本プラン6~8m(8×8mも可)、8mを超えるプランは過半未満 (3)プラン6m未満はNG
	<input type="checkbox"/>	メー2	(1)直通階段は屋外階段NG (2)L字型の庇等を二重計上
	<input type="checkbox"/>	メー3	(1)容積率の限度は500% (2)面積不算入 (3)屋内的用途面積算入 (4)貸事務室A・Bの合計床面積を記入
【断面図】	<input type="checkbox"/>	ダー1	(1)切断位置等 (2)切断記号 (3)立面表現 (4)見えがかり表記 (5)基礎の図示 (6)塔屋・屋上の設備スペースの図示
	<input type="checkbox"/>	ダー2	(1)最高高さは図示できる場合に限り明記 (2)EVの屋上着床は不要 (3)塔屋を除く建築物の高さの記載
	<input type="checkbox"/>	ダー3	(1)ダクトルートスペース確保 (2)リアアクセスフロア=OAフロア
	<input type="checkbox"/>	ダー4	(1)貸事務室A・Bは天井高2.8m以上 (2)地階は設けない
【法規】	<input type="checkbox"/>	ホー1	(1)勾配1.5 (2)道路斜線 (3)セットバック(庇、ルーバー) (4)セットバック(設備) (5)斜線に関する情報記載(道路斜線・斜線勾配・最小後退距離・計算式等)
	<input type="checkbox"/>	ホー2	(1)延焼ライン 1階3m, 2階以上5m (2)文字表記 (3)延焼のおそれのある部分の有無にかかわらず必ず記入
	<input type="checkbox"/>	ホー3	(1)敷地内通路の確保 (2)駐車スペース経由NG(やむを得ない場合は可)
	<input type="checkbox"/>	ホー4	(1)歩行距離 (2)他の室経由 (3)非居室は不要 (4)無窓居室(採光1/20) (5)歩行距離の矢印は扉まで (6)歩行経路(什器は無視、書架や間仕切壁には配慮)
	<input type="checkbox"/>	ホー5	(1)設計者判断での特防設置 (2)堅穴区画 (3)堅穴部分ごとに区画 (4)堅穴区画内の避難 (5)下部の倉庫等 (6)くぐり戸の位置に注意 (7)90cm以上の接壁 (8)異種用途区画
	<input type="checkbox"/>	ホー6	(1)移動等円滑化経路 (2)車椅子使用者用駐車場の幅 (3)スロープ (4)共用部に多機能便所
	<input type="checkbox"/>	ホー7	(1)排煙用DS (2)排煙免除 (3)排煙口まで30m以内(自然/機械排煙共)
【構造】	<input type="checkbox"/>	コー1	(1)岡立ちNG (2)片持ち2.5mを超える場合は先端に小柱(積層NG)
	<input type="checkbox"/>	コー2	(1)PC梁は必要最低限に (2)一方の端部は外壁部(PC梁プラン) (3)短辺方向に架ける (4)小梁はPC梁に直交 (5)上部PC梁の表記漏れ (6)連続PC梁はNG
	<input type="checkbox"/>	コー3	(1)グリッド連続性NG (2)杭基礎の計画
【設備】	<input type="checkbox"/>	セー1	(1)PSは上下階通す(排水及び通気) (2)横引き確保 (3)水廻り付近にPS (4)空調用PS
	<input type="checkbox"/>	セー2	(1)EPSの上下階のズレ (2)横引き確保 (3)廊下からメンテナンス (4)3㎡以上、メンテナンススペース (5)屋上にキュービクル設置
	<input type="checkbox"/>	セー3	(1)EVの計画、シャフトのサイズ (2)動線兼用NG (3)小荷物専用昇降機NG (4)上下階で回転
	<input type="checkbox"/>	セー4	(1)電気室・受水槽室上部水廻りNG (2)屋上設備スペースの段差
【配置】	<input type="checkbox"/>	ハー1	(1)メンアプローチ (2)歩車分離と車路経由NG (3)公園からのアプローチNG
	<input type="checkbox"/>	ハー2	(1)駐車場の台数・サイズ (2)道路以外からアクセスNG (3)車路幅(最低5m) (4)縦列NG (5)建築物内に計画可
	<input type="checkbox"/>	ハー3	(1)駐輪場の台数 (2)道路からアクセス (3)2段式駐輪場NG (4)駐輪スペースの前面幅 (5)建築物内に計画可 (6)分散して計画NG
	<input type="checkbox"/>	ハー4	(1)最上階指定, 100㎡以上 (2)面積, 通路, 植栽を記載 (3)シェアオフィス利用者が休憩等に利用 (4)シェアオフィスのラウンジに隣接 (5)段差のない仕様
	<input type="checkbox"/>	ハー5	(1)50㎡以上 (2)屋内客席スペースとの動線 (3)面積 (4)段差のない仕様
【ゾーニング】	<input type="checkbox"/>	ゾー1	(1)管理・サービスゾーン (2)夜間等の出入り
	<input type="checkbox"/>	ゾー2	(1)利用主体による動線分離 (2)ゾーニングの方向性
【動線】	<input type="checkbox"/>	ドー1	(1)場と動線の明確化 (2)2室1室のアクセス等
	<input type="checkbox"/>	ドー2	(1)利用者用の廊下幅(両側居室でなければ芯々2m可) (2)ムダに広い廊下NG
	<input type="checkbox"/>	ドー3	(1)4.5m階段/3段ガラス or 1.5回転 5m階段/2回転 (2)梁に注意 (3)階に応じた作図表現 (4)バリアフリー階段不要
【要求室】	<input type="checkbox"/>	ヨー1	(1)約〇㎡の指定/下限値-10%以内等 (2)設置階違反 (3)分散配置NG (4)建物内外の計画, 庇又はバルコニー (5)敷地境界線に接する, もしくは超えて計画するのはNG
	<input type="checkbox"/>	ヨー2	(1)什器や要求スペースの表現 (2)室形状や柱に注意 (3)室名の欠落や書き間違い
	<input type="checkbox"/>	ヨー3	(1)基準階 (2)無柱空間 (3)貸事務室A・貸事務室Bを計画 (4)執務スペース (5)会議室 (6)貸事務室A室内プラン (7)天井高2.8m以上 (8)給湯室 (9)貸事務室A・貸事務室Bの合計3000㎡以上 (10)ペリメーターゾーンの切断位置
	<input type="checkbox"/>	ヨー4	(1)500㎡以上 (2)貸室a(8人程度)5室以上 (3)貸室b(4人程度)5室以上 (4)貸室c(1人程度)10室以上 (5)ラウンジと屋上庭園との動線 (6)受付, 事務室 (7)室内プラン
	<input type="checkbox"/>	ヨー5	(1)150㎡以上 (2)無柱空間 (3)倉庫
	<input type="checkbox"/>	ヨー6	(1)待合スペース (2)時間外は通用口
	<input type="checkbox"/>	ヨー7	(1)営業時間 (2)外部から直接出入り (3)屋外テラス席との動線 (4)厨房(35㎡以上) (5)食品庫(10㎡以上) (6)従業員休憩室兼更衣室(15㎡以上) (7)トイレ (8)200㎡以上 (9)厨房の搬出入動線
	<input type="checkbox"/>	ヨー8	(1)管理入室(10㎡以上) (2)清掃員控室 (3)ごみ保管庫 (4)防災備蓄倉庫 (5)受水槽室(50㎡以上) (6)消火ポンプ室 (7)貸事務室A・貸事務室B・シェアオフィス・コミュニティホール・レストランの床面積 (8)トイレ (9)セキュリティ内トイレ
	<input type="checkbox"/>	ヨー9	(1)倉庫を設ける
【その他】	<input type="checkbox"/>	ソー1	(1)壁を黒く塗りつぶした作図表現 (2)凡例の使用に注意